

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

大腸 T1 癌に対する内視鏡治療後、追加腸切除までの期間がリンパ節転移率および予後に与える影響

1. 研究の対象および研究対象期間

2001年4月1日から2025年12月31日までに、昭和医科大学横浜市北部病院において、早期大腸(T1)癌に対して内視鏡治療を受け、その後に追加腸切除（リンパ節郭清を含む）を施行された患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

大腸 T1 癌は、内視鏡治療後に病理検査の結果によっては、リンパ節転移の可能性を考慮して追加の腸切除手術が必要となることがあります。しかし、内視鏡治療から追加腸切除までの期間が、リンパ節転移の有無や、その後の再発や予後に影響するかについては、これまで十分に分かっていません。

本研究では、診療録に記載されている情報を用いて、内視鏡治療から追加腸切除までの期間と、手術標本でのリンパ節転移の有無や再発・生存との関係を調べます。本研究のために新たな検査や治療を行うことはありません。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2028年12月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、以下の診療情報を使用します。

- 年齢、性別
- 診断名
- 内視鏡治療および手術の内容
- 病理検査結果
- 手術標本におけるリンパ節転移の有無
- 再発の有無、生存状況、最終受診日

これらの情報は、診療録から取得します。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

本研究は昭和医科大学の単機関研究であり、研究で使用する情報を外部の機関に提供することはありません。

6. 研究組織

研究責任者 昭和医科大学横浜市北部病院 消化器センター 一政克朗

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学横浜市北部病院 消化器センター

氏名：一政克朗

住所：神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話番号：045-949-7535